

令和5年度
第66回全国肢体不自由特別支援学校PTA連合会総会
第59回関東甲越地区肢体不自由特別支援学校PTA連合会
PTA・校長会合同研究大会「栃木大会」
開催要項 【第二次案内】

研究主題

肢体不自由のある子どもたち一人一人の生きる力をはぐくむために、
PTA活動はどうあるべきか
～未来につながる いちご一会 歩みだそう 栃木から～

1 趣旨

全国肢体不自由特別支援学校PTA連合会は、特別支援教育の諸課題等の解決に向け実践研究を進めるとともに、誰もが自分らしく生きる社会づくりに向けたPTA活動を推進するため、全国特別支援学校肢体不自由教育校長会と合同の研究大会を開催する。

なお、本大会は令和5年度栃木県で開催し、関東甲越地区肢体不自由特別支援学校PTA連合会の大会と共催とする。

2 主催

全国肢体不自由特別支援学校PTA連合会
全国特別支援学校肢体不自由教育校長会
関東甲越地区肢体不自由特別支援学校PTA連合会
関東甲越地区特別支援学校肢体不自由教育校長会

3 後援（予定）

文部科学省 厚生労働省 こども家庭庁 国立特別支援教育総合研究所
全国特別支援教育推進連盟 全国心身障害児福祉財団 日本肢体不自由児協会
日本肢体不自由教育研究会 全国肢体不自由児者父母の会連合会
全国重症心身障害児（者）を守る会
栃木県教育委員会 宇都宮市教育委員会 栃木市教育委員会
栃木県肢体不自由児者父母の会連合会 栃木県肢体不自由児協会
栃木県高等学校PTA連合会 栃木県特別支援学校校長会
公益財団法人日本教育公務員弘済会栃木支部 栃木県高等学校教育研究会

4 主管

関東甲越地区肢体不自由特別支援学校PTA連合会
関東甲越地区特別支援学校肢体不自由教育校長会

5 運営事務局

栃木県立のぞわ特別支援学校（主管校）
栃木県立わかくさ特別支援学校
栃木県立栃木特別支援学校

6 期日 令和5年7月30日（日）～31日（月） 2日間

7 会場 栃木県総合文化センター 〒320-8530 栃木県宇都宮市本町1番8号
TEL 028-643-1000

8 参加者 全国肢体不自由特別支援学校PTA会長・会員
全国肢体不自由特別支援学校長及び教職員等

9 日程

時 月日	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
		30	30	30	30	45	15	15	50	20		30	
7/30 (日)		役員・理事受付	理事会	分科会打合せ	総会	開会式	基調講演	移動・休憩	分科会	移動・休憩	情報交換会		
				受付									
				協賛企業等展示									

時 月日	8	9	10	11	12	13	
		20	40			30	
7/31 (月)		受付	会員研修	休憩	全体会・講評	閉会式	
			協賛企業等展示				

総会については、別途、本部事務局から各校PTA会長へ案内を送付いたします。

< 7月30日(日) >

9:00~9:30	役員・理事受付	【ギャラリー棟3F】
9:30~10:30	理事会	【第2会議室】
10:30~11:30	分科会打合せ	【特別会議室】
10:30~12:45	会員受付	【ロビー】 *ホール入場は11:30~
11:30~12:30	総会	【サブホール】
12:45~13:15	開会式	【メインホール】
13:15~14:15	基調講演	【メインホール】
14:50~16:10	分科会	【会議室等】
17:00~18:30	情報交換会 ※1	【会議室等】

< 7月31日(月) >

9:00~9:20	受付	【ロビー】
9:20~10:40	会員研修	【メインホール】
11:00~12:00	全体会・講評	【メインホール】
12:00~12:30	閉会式	【メインホール】

※1 例年開催している「懇親会」は行わず、代わりに「情報交換会」を行います。

10 分科会及び研究協議題

分科会	研究協議題
第1分科会 「学校」	<p>「子どもたちの学校教育を支え、社会自立を育むため、 P T Aは、学校との連携をどのように深めていくか」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特色あるP T A活動を進めるための学校との連携のあり方 ○個別の教育支援計画の作成と参画のあり方 ○特別支援教育を進めるための交流及び共同学習のあり方 ○センター的機能を活用し、学校間の啓発を促すためのP T Aのあり方
第2分科会 「地域」	<p>「子どもたちの将来にわたり安全で豊かな地域生活を支えるため、 P T Aは、地域との連携をどのように深めていくか」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子どもたちが地域社会で豊かな学校生活を送るためのP T Aのあり方 ○居住地域や学校生活において交流等を推進するためのP T Aのあり方 ○地域生活及び学校外活動を豊かにするためのP T Aのあり方
第3分科会 「福祉」	<p>「子どもたちの現在、将来の自立生活を支え確保するために、 P T Aは、福祉機関等との連携をどのように深めていくか」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○療育支援センターや関係する施設等に対する理解啓発のためのP T Aのあり方 ○豊かな生活を築くためのデイサービス等の整備や福祉制度の活用について ○卒業後に向けた日中活動（通所・施設）と生活支援、介護サービス等のあり方
第4分科会 「進路」	<p>「子どもたちの社会参加と自立の実現を目指し、 ライフステージに合わせた支援をどのように行っていくか」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子どもたちのキャリア発達を促し、社会参加しながら自分らしく生きていくための力を育てる支援のあり方 ○関係諸機関と連携し、進路実現（進学・就労・その他）を図るためのP T Aのあり方 ○個別の移行支援計画の作成と参画のあり方
第5分科会 「医療」	<p>「子どもたちの健康・安全の保持を基本に 医療機関や従事者との連携をどのように深めていくか」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○健康で安全で、そして楽しい学校生活を維持するための健康観察や摂食指導について ○看護師配置の整備や外部専門員、支援員を含めた医療的ケア体制のあり方 ○医療機関や医療従事者との連携・協力を勧めるためのP T Aのあり方
第6分科会 「機器」	<p>「子どもたちの可能性を広げ、生活を豊かにする コミュニケーション支援をどのように深めていくか」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○コミュニケーション能力を高める効果的な機器利用のあり方 ○機器を取り巻く、多様なコミュニケーションの手段のあり方 ○機器を利用した自立支援（生活支援・就労支援）のあり方 ○家庭における機器の活用法と学校との連携

1.1 分科会の担当ブロック・発表担当校・助言者

分科会	担当ブロック	発表担当校	助言者
第1分科会 「学校」	中国・四国	岡山県立岡山東支援学校	栃木県総合教育センター 教育研修指導員 久保田幹雄 様
第2分科会 「地域」	九州	宮崎県立延岡しろやま支援学校	独立行政法人国立特別支援教育総合 研究所 上席総括研究員 (兼)研修事業部長 吉川 知夫 様
第3分科会 「福祉」	北海道・東北	山形県立ゆきわり養護学校	こども家庭庁 支援局障害児支援課 障害児支援専門官 縄田 裕弘 様
第4分科会 「進路」	関東・甲越	埼玉県立 川島ひばりが丘特別支援学校	厚生労働省 職業安定局 障害者雇用対策課 地域就労支援室 障害者雇用専門官 相田 孝正 様
第5分科会 「医療」	中部	愛知県立一宮特別支援学校	自治医科大学小児科主任教授 山形 崇倫 様
第6分科会 「機器」	近畿	大阪府立光陽支援学校	帝京大学教育学部 初等教育科教授 金森 克浩 様

1.2 基調講演

- 【講師】 文部科学省 初等中等教育局 視学官
(併) 特別支援教育課特別支援教育調査官 菅野 和彦 様
- 【テーマ】 未定

1.3 会員研修

- 【講師】 栃木県医療的ケア児等支援センター「くくるん」 センター長
認定特定非営利活動法人うりずん理事長
ひばりクリニック院長 高橋 昭彦 様
- 【テーマ】 未定

1.4 大会負担金及び大会参加費

(1) 学校単位PTA大会負担金

- ・大会参加の有無にかかわらず、全ての学校の納入をお願いします。

一校につき 5,000円

* 関東甲越ブロック（栃木県を除く）は、第59回関東甲越地区肢体不自由特別支援学校PTA連合会PTA・校長会合同研究協議会の学校分担金及び運営費を別途下記のとおり納入いただきます。

- ・児童生徒数50人以下の学校は一校につき 7,000円
- ・児童生徒数51人以上の学校は一校につき 10,000円

(2) 大会参加費 1人につき 5,000円

(3) 納入方法

- ・大会負担金・・・大会参加の有無にかかわらず、別途請求書が近畿日本ツーリスト（株）より送付されます。
- ・大会参加費等・・・「18参加申し込みについて」に示された専用サイト（近畿日本ツーリスト（株））にログインし、必要事項を入力・送信していただくことにより請求書が送付されます。

- ・送付された請求書に従い、大会負担金及び大会参加費等の納入をお願いします。

1 5 情報交換会について

- ・1日目の17:00から、同会場の会議室等を使用し、希望者（保護者・教職員）による「情報交換会」を予定しています。会食はありません。
- ・情報交換をしたい内容について、以下の4つのテーマを用意しました。テーマごとに、保護者と教職員が少人数のグループに分かれて、自由に意見を交わします。保護者と教職員が一緒に情報交換するなかで、様々な悩みや思いを共有し、新たな情報を得られる有意義な時間にしたいと考えています。
- ・グループ編成をする都合上、事前に参加人数を把握したいため、「情報交換会」に参加される方は、大会の参加申し込みの際に参加したいグループを選んでお申し込みください。
- ・当日の各グループの会場につきましては、受付にてお知らせします。

グループ	情報交換したい主な内容（テーマ）
第1グループ	「日常の暮らしの知恵」 ○オムツのサイズ選び、漏れ対策はどうしてる？ ○食事の工夫、栄養面で気を付けていること。
第2グループ	「あると便利なグッズたち」 ○バギーや車椅子等、選択するときどこを重視している？ ○付けてよかった！！おススメの機能
第3グループ	「医療的ケアや健康に関すること」 ○健康面や介護についての悩み ○医ケアで気になること ○外出先であると便利なケア用品
第4グループ	「保護者のリフレッシュ」 ○おススメのプチリフレッシュ方法は？ ○うちの県のおススメスポット！！

1 6 保育（児童・生徒支援）の中止について

- ・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、栃木大会では保育を行いません。なお、会議・研修会場内へお子様を同伴することについても御遠慮ください。

1 7 参加人数の制限について

- ・新型コロナウイルス感染症が5類に移行することと広い会場の確保ができたことに伴い、第一次案内に記載した参加人数の制限は行いません。4年振りの集合開催です。多数の参加をお待ちしております。

1 8 大会参加申込み等について

- ・お申し込みは各学校にて取りまとめていただき、全肢P連ホームページ <http://zspi.jp/>より申込フォームにログインしていただき、お申し込みください。

1 9 昼食及び駐車場について

- ・昼食は、御持参するか、近隣の飲食店等を御利用ください。ごみは必ずお持ち帰りください。
- ・栃木県総合文化センターには駐車場はありませんので御了承ください。宿泊する方はホテル駐車場が日中利用できる場合がありますので、ホテル決定後、直接ご確認ください。なお、30日（日）に限り、栃木県庁の地下駐車場が利用可能です。（30分150円）。

20 その他

- ・対面開催にあたり、新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行う予定です。皆様も、感染症対策を十分行い、御参加ください。
- ・新型コロナウイルス感染症感染拡大状況によってはオンデマンドになる可能性があります。対応判断は6月20日までにを行い、変更等があった場合には速やかに各ブロック事務局校を通してお知らせします。
- ・参加費は対面参加、オンデマンド参加ともに5,000円とします。御了承ください。
- ・参加の際にはマスクの着用・手指消毒等に御協力ください。
- ・第66回全肢P連「栃木大会」の受付・宿泊業務は、「近畿日本ツーリスト(株)宇都宮支店」が受託し、行いますので御承知願います。

<「栃木大会」に関するお問い合わせ先>

運営事務局 第66回全肢P連「栃木大会」実行委員会事務局長
栃木県立のぞわ特別支援学校 教頭 福田 昌子(事務局長)

住所：栃木県宇都宮市岩曾町1177-2
TEL：028-689-2681 FAX：028-683-6977
e-mail：zenship-tochigi@tochigi-edu.ed.jp

全国肢体不自由特別支援学校PTA連合会の活動等については、ホームページ
URL：<http://zsipi.jp/> をご覧ください。

ブース出展企業の御案内 (50音順)

企業名	出展日	出展内容
株式会社アップイット	30日・31日	重度障害者用コミュニケーション機器/療育機器
株式会社 ジアース教育新社	30日・31日	肢体不自由教育関連書籍
株式会社ヘルシーネットワーク	30日・31日	在宅患者様向け通販カタログ、介護食品・高栄養食品の展示*介護食品(とろみ調整食品、やわらか食品、水分補給ゼリーなど)
株式会社 ユニコーン	30日・31日	eBOCCIA ランプ一式
株式会社リブドゥコーポレーション	30日・31日	大人用紙おむつ SSサイズのご紹介
CYBERDYNE 株式会社	30日・31日	装着型サイボーグ HAL (HAL 下肢タイプ、HAL 腰タイプ、HAL 単関節タイプ)、Tano
スレプトウェル	30日・31日	小児用下顎保持具
ホリカフーズ株式会社	30日・31日	ミキサー食・嚥下調整食・栄養補助食品